

The Asia-Pacific HIV Community Summit in Tokyo 2025



国際支援の転換期におけるHIV対策
- コミュニティが示す道筋：課題と戦略 -

2025. 6. 14 (土)

14:30-17:10

参加無料
(事前申込制)
定員200名

東京国際交流館プラザ平成 国際交流会議場・Zoom webinar

HIV感染症・エイズは、いまなお社会的に複雑な課題を抱えつつ存在する、世界的な公衆衛生課題です。近年、国際的な保健資金の縮小や市民社会スペースの縮小といった逆風のなかで、コミュニティ主導のHIV対策が新たな困難に直面しています。

本会では、アジア太平洋各国のHIVに取り組む市民団体・研究者・政策関係者が集まり、各国の事例、課題、革新的な取り組みを共有し、持続可能で強靱なコミュニティ主導のHIV対策構築について議論します。

プログラム

* 英語から日本語への同時通訳有

- ◎ 開会のご挨拶：国連合同エイズ計画(UNAIDS), エイズ研究財団(amfAR)
- ◎ セッション1 変容する国際環境下のコミュニティ主導HIV対策
レイチェル・オン 氏(Global Fund Advocates Network Asia-Pacific, Singapore)
ジャスティン・クーニン 氏(ACON, Australia)
イッカ・ノヴィヤンティ 氏(Seven Alliance, Indonesia)
- ◎ セッション2 これからのHIV対策を支えるコミュニティ・アライアンスのあり方を考える
ドアン・タン・トゥン 氏(The Lighthouse Social Enterprise, Vietnam)
ニッタヤー・パヌパック 氏(The Institute of HIV Research and Innovation, Thailand)
岩橋 恒太 氏(コミュニティセンターakta, Japan)

* 各セッション登壇者と会場参加者によるラウンドテーブルディスカッション(30分)あり

お問合せ

Tokyo Sexual Health事務局  tsh-info@tokyosexualhealth.jp

Tokyo Sexual Health



アフリカ日本協議会

<https://ajf.gr.jp/>

お申し込みはこちらから ▶



<https://forms.office.com/r/OJ5hEq9X9V>

<https://tokyosexualhealth.jp/>